

# 被災者支援へ 健康食品贈る

## A M D A 通じ 山田養蜂場

東日本大震災後の長引く避難所生活で、健康状態の悪化が心配される被災者の人たちのために役立ててほしいと、蜂蜜関連製品製造販売の山田養蜂場（鏡野町市場）は11日、国



健康食品や画用紙など手渡す柴田総務室長（右）

際医療ボランティア・A M D A に健康食品などを寄贈した。

A M D A 本部（岡山市北区伊福町）で贈呈式があり、柴田裕英・同社総務室長が「被災者の心と疲れを癒やして」と、ローヤルゼリー1万5千袋とキャンデー13万袋、子どものためのクレヨンと画用紙900セットの目録

を贈った。小池彰和 A M D A ボランティアセンター長は「被災者の健康状態向上のために役立てます」と述べた。

A M D A は同日、同社の支援物資に加え、女子陸上部メンバー直筆の激励メッセージカードを添えて天満屋が贈ったランドセル50個や県内企業からの文房具などを10トトラック1台に詰めて発送。13日ごろ、活動地の岩手、宮城両県で被災者や児童に配布する。

（船越元洋）